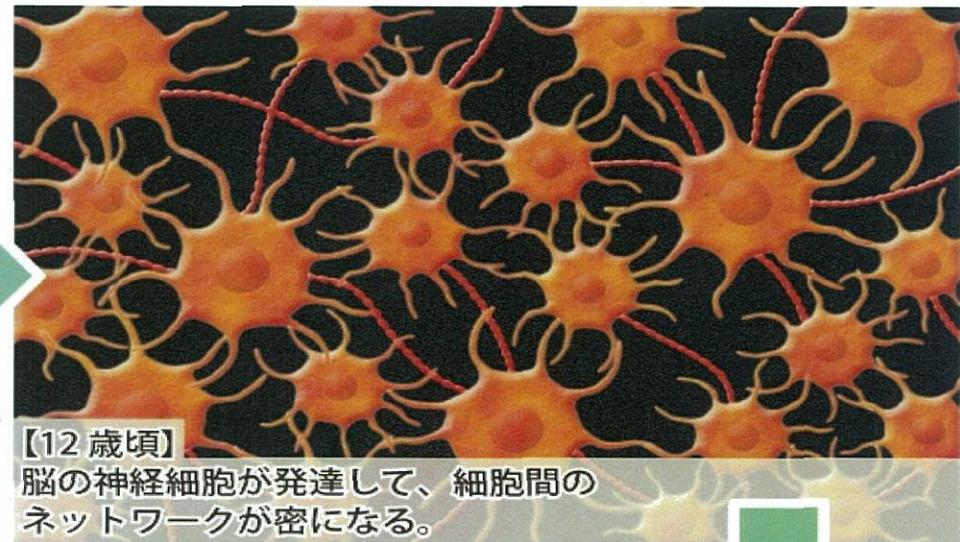


脳の神経細胞の成長と変化



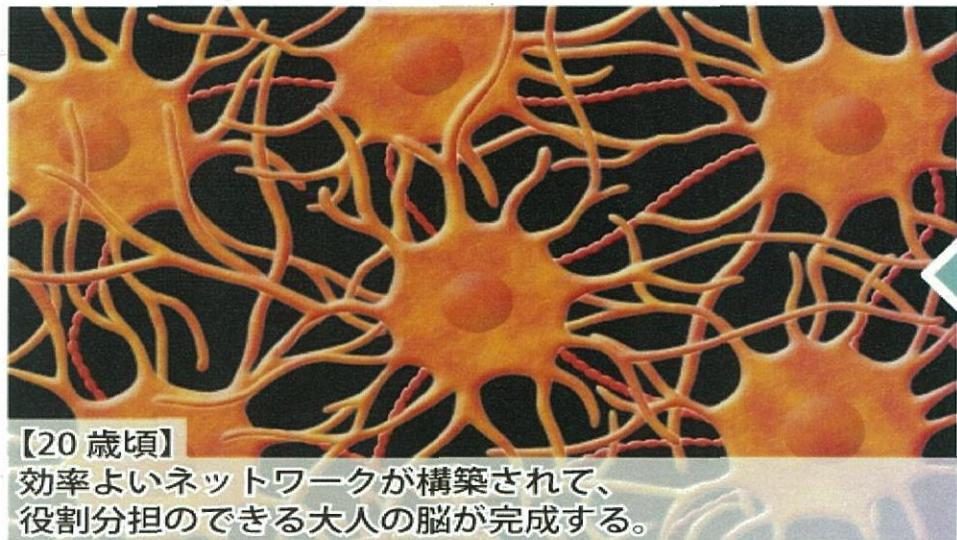
【6歳頃】

脳はゆっくりと成長し、6歳頃までに大人の脳のサイズの90～95%に成長する。



【12歳頃】

脳の神経細胞が発達して、細胞間のネットワークが密になる。



【20歳頃】

効率よいネットワークが構築されて、役割分担ができる大人の脳が完成する。



【思春期】

脳の成長にしたがい、必要でない神経細胞やネットワーク数を大幅に減らして、脳の役割分担と効率化を進める。

★思春期には脳にダイナミックな変化が起きています。この時期に、脳の神経細胞を傷つけるアルコールを飲むと、**脳の成長に影響を与える**と考えられます。 (株)インタープレス

子供と成人の脳は違う

子供と大人に同じテストを施行した場合、活性化される大脳皮質の領域が成人は子供より狭い。

すなわち、成人になるにつれて、神経細胞やシナプス数を減らすことによって脳の効率化と役割分担が進む。このような時期に飲酒するとその影響が何らかの形で表れることが予想される。

脳機能のバランスと年齢

